

目 次

第1 社会福祉事業	
1 法人運営事業	1
2 地域福祉活動推進事業	
（1）支会活動事業	4
（2）福祉機器貸出事業	6
3 地域福祉計画推進事業	7
4 ボランティアセンター運営事業	
（1）ボランティアセンター事業	8
（2）福祉教育事業	12
5 いきいき介護サポーター事業	13
6 共同募金配分金事業	
（1）高齢者福祉事業	14
（2）障害者福祉事業	14
（3）児童・青少年福祉事業	15
（4）福祉育成・援助事業	15
（5）ボランティア育成事業	15
（6）各種福祉団体等への助成事業	16
（7）歳末たすけあい配分金事業	16
7 資金貸付事業	
（1）貸付相談支援業務	17
（2）生活福祉資金貸付事業	17
（3）くらし資金貸付事業	18
（4）出産資金貸付事業	18
（5）法外貸付事業	19
8 福祉サービス利用援助事業	20
9 訪問介護事業	
（1）訪問介護事業	21
（2）第一号訪問事業	21
（3）ひとり親家庭等日常生活支援事業	21
（4）養育支援訪問事業	21

1 0	障害福祉サービス事業	
(1)	障害福祉サービス事業	2 2
(2)	移動支援事業	2 2
1 1	居宅介護支援事業	
(1)	居宅介護支援事業	2 3
(2)	介護予防支援事業	2 3
1 2	生活支援コーディネーター事業	2 4
1 3	基金運営事業	
(1)	社会福祉基金運営事業	2 5
(2)	児童健全育成ボランティア基金運営事業	2 5
(3)	介護運用積立基金運営事業	2 5
第 2	公益事業	
1	岩倉市ふれあいセンター事業	
(1)	岩倉市ふれあいセンター利用許可等に関する業務	2 6
(2)	岩倉市ふれあいセンター維持管理業務	2 6
2	地域包括支援センター事業	
(1)	地域支援事業	2 7
(2)	予防支援事業	3 1
(3)	その他	3 1

令和元年度 事業報告書

第1 社会福祉事業

1 法人運営事業

(1) 法人運営事業

ア 理事会及び評議員会の適切な運営

年 月 日	会 議 名
令和元年 5 月 13 日	法人監査
5 月 20 日	第 1 回感謝状贈呈式、第 1 回正副会長会議
5 月 29 日	第 1 回理事会
6 月 5 日	第 1 回評議員選任・解任委員会
6 月 19 日	定時評議員会、第 2 回理事会
12 月 10 日	第 2 回正副会長会議
12 月 16 日	第 3 回理事会
12 月 23 日	第 2 回評議員選任・解任委員会
令和 2 年 1 月 14 日	第 2 回評議員会
2 月 25 日	第 3 回正副会長会議
3 月 11 日	第 4 回理事会
3 月 30 日	第 3 回評議員会 (新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面決議)

イ 会員の加入促進による安定した自主財源の確保

7月に会員募集を行いました。会費の5割は各支会に地域福祉事業費として助成し、残りの5割は市全体の地域福祉推進のために活用しました。

会員の募集結果は、次のとおりです。

区 分	口 数	金 額 (円)
一般会員	6,257	3,139,122
特別会員	26	26,000
法人会員	181	545,000
合 計		3,710,122

ウ 研修等による職員の人材育成

職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。
参加結果は、次のとおりです。

研 修 名	参加者数	主 催
労働時間研修	1	名北労働基準協会
働き方改革関連法セミナー	1	名北労働基準協会
適正な時間外・休日労働実施のための説明会	1	名北労働基準協会
市町村社会福祉協議会新規採用職員研修	1	愛知県社会福祉協議会
J C防災ネットワーク会議	1	日本青年会議所東海地区愛知ブロック協議会
いきがい・助け合いサミット	1	さわやか福祉財団
日常生活自立支援事業担当職員研修	1	愛知県社会福祉協議会
ホームヘルパー連絡協議会スキルアップ研修	1	愛知県ヘルパー連絡協議会
新しい総合事業対応研修ブロック研修会	1	愛知県
地域包括支援センター初任者研修	1	愛知県
地域包括支援センター職員現任者研修	1	愛知県
認知症初期集中支援チームの活動強化に係る研修会	1	国立長寿医療研究センター
認知症高齢者等行方不明者見守りネットワークの構築に係る研修会	1	愛知県
愛知県若年性認知症自立支援ネットワーク研修	1	愛知県
高齢者虐待防止対応人材養成研修	1	愛知県社会福祉士会
成年後見制度利用推進研修	1	愛知県
地域包括ケア推進会議研修	1	愛知県
ピアサポート研修	1	愛知県
S O S を発信できない人への支援について	1	名古屋市北区基幹相談支援センター
認知症サポーター活動促進「チームオレンジ」説明会	1	愛知県
ひきこもり相談対応者及び支援者研修	1	愛知県精神保健福祉センター

エ 広報紙の発行と、市広報及び報道機関等への各種事業紹介

広報編集委員会を開催し、広報紙「岩倉みんなのふくし」を年4回（6月1日、9月1日、12月1日、3月1日）発行し、市内全戸に配布しました。

視覚障害者には、音訳CDをボランティア団体「岩倉市音訳の会あめんぼ」の協力を得て作成しました。

オ ホームページでの啓発及び各種事業紹介

事業計画や事業報告など法人の運営に関する情報発信やボランティア養成講座の募集、福祉フェスティバルなどの事業の啓発を行いました。

カ 福祉サービスに対する苦情への適切な対応

福祉サービスを提供する事業者として、利用者からの苦情への適切な対応を行うため、平成14年6月に福祉サービスに関する苦情解決規程を制定しました。

また、平成15年2月には苦情解決に社会性や公平性を確保するため第三者委員を設置しました。

令和元年度の実績は、ありませんでした。

2 地域福祉活動推進事業

(1) 支会活動事業

ア 支会活動推進委員会の開催と、地域住民による地域の実情に合わせた支会活動の推進

(ア) 支会活動推進委員会

支会における地域住民の主体的な福祉活動が円滑に実施されるよう、各支会長・副支会長をはじめ関係者による支会活動推進委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日	主な議題
令和元年5月22日	<ul style="list-style-type: none">・委員長、副委員長の選出について・平成31年度各支会活動事業計画について・各種助成金について
令和2年2月26日	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度各支会活動報告及び情報交換・令和2年度支会活動計画（案）について

(イ) 支会活動

各支会において、地域の実情に合わせた独自の福祉事業を推進しました。また、支会ごとに、ふれあい・いきいきサロンが実施されました。事業内容は、次のとおりです。

支会	事業	時期
北支会	新一年生入学児童へ祝品贈呈	4月
	祝80歳の集い	9月
	寝たきり老人友愛訪問・100歳長寿祝	9月
	ご近所のおじいちゃん・おばあちゃんと遊ぶ会	9月
	古い道具と昔の暮らし	10月
	縄ない体験（ふれあい・いきいきサロン）	12月
	ひとり暮らし高齢者の友愛訪問	12月
	餅つき大会（ふれあい・いきいきサロン）	1月
	使用済み切手等収集	2月

支 会	事 業	時 期
上支会	下校時の見守り	毎月 1 回
	新入生に声掛け	4 月
	泉町区ふれあいお花見会（ふれあい・いきいきサロン）	4 月
	本町区桜花見会（ふれあい・いきいきサロン）	4 月
	鈴井町区春のお茶べりサロン（ふれあい・いきいきサロン）	5 月
	西市町区・新柳町区・新柳町 1 区合同いきいきサロン （ふれあい・いきいきサロン）	5 月
	80 歳の集い	9 月
	西市町区・新柳町区・新柳町 1 区合同いきいきサロン （ふれあい・いきいきサロン）	10 月
	本町区ひとり暮らしふれあい昼食会（ふれあい・いきいき サロン）	10 月
	泉町区ひとり暮らし高齢者ふれあい昼食会 （ふれあい・いきいきサロン）	10 月
	鈴井町区秋のお茶べりサロン（ふれあい・いきいきサロン）	10 月
	泉町区昼食会（ふれあい・いきいきサロン）	11 月
	中支会	あいさつ運動
新入学児童へ祝品贈呈		4 月
児童遊園・通学路・集合場所の安全点検パトロール		5 月
ふれあい昼食会		6 月
ボランティアによる演芸・80 歳の集い（ふれあい・いきい きサロン）		9 月
わら細工（ふれあい・いきいきサロン）		12 月
下支会	さわやか健康体操（ふれあい・いきいきサロン）	毎月 2 回
	おしゃべりサロン	奇数月 1 回
	新入学児童へ祝品贈呈	4 月
	みんなで子育て	6・11・2 月
	見学交流会	6 月
	区納涼盆踊りに協力出店	7 月
	車いす点検・修理	10 月
	ふれあい昼食会	10 月
	居宅重度障害者訪問	12 月

支 会	事 業	時 期
団地 支会	ふれあい見学会	6月
	ふれあい茶話会	7月
	見守りサポート隊情報交換会	2月
	ふれあいランチ倶楽部（ふれあい・いきいきサロン）	2月
	新1年生入学へ祝品配付	3月
西支会	新入学児童・生徒へ祝品贈呈	4月
	ふれあい昼食会（南新町区・大地町区・中央町区）	5月
	カリフラワー苗植え・収穫祭（ふれあい・いきいきサロン）	9・12月
	祝80歳の集い	9月
	ふれあい昼食会（北島町区・野寄町区・川井町区）	10月
	昔の遊び	1月
南支会	ふれあい昼食会	5月
	大型紙芝居	7月
	輪投げ・ボッチャ大会（ふれあい・いきいきサロン）	10月
	しめ縄づくり	12月
	新入学児童へ祝品贈呈	3月

イ 使用済み切手等の収集活動

支会を通じた地域の回覧板による収集と、岩倉郵便局及びふれあいセンターに回収箱を設置し、使用済み切手等を収集しました。

収集した使用済み切手等は、ボランティア団体「ラッコの会」の整理を経て、障害者の理解啓発の資金等として活用されています。

使用済み切手の収集実績は、11.6kgでした。

(2) 福祉機器貸出事業

ア 在宅介護用福祉機器等の貸出

	貸出延べ件数	令和元年度末所有台数
車いす	202	60

※件数は3か月を1件として集計。

3 地域福祉計画推進事業

“「しあわせ」と「安心」のまちづくり いわくら”を基本理念とする、岩倉市の地域福祉の総合的な計画として策定された第2期岩倉市地域福祉計画を、住民、行政と協働して推進に努めました。

特に、いわくら福祉市民会議及びいわくらあんしんねっとの推進活動を実施しました。

実施結果は、次のとおりです。

組織体制	主な内容
地域福祉計画推進委員会	計画の進行管理（2回）
いわくら福祉市民会議	
○岩倉北小学校区（6回）：通学路危険箇所マップの作成	
○岩倉南小学校区（5回）：防災訓練内容の提案	
○岩倉東小学校区（6回）：通学路見守りマップの作成	
○五条川小学校区（7回）：多様な地域活動団体との意見交換	
○曾野小学校区（7回）：フェイスブックページの開設及び情報発信	
○校区連絡会（1回）：各校区の取り組みについて情報共有	
○地域福祉推進フォーラム 日時 令和元年5月26日（日） 午後1時30分 内容 講演 講師：中京大学教授 野口典子 氏 演題「福祉のまちづくりについて」 地域活動事例紹介（おたがいさま味歳の会、観音寺サロン）	
いわくらあんしんねっと	
○顔の見える連携交流会（2回） 多職種連携のための交流 地域福祉課題についての情報共有及び意見交換	
○庁内連携の推進 庁内連携会議（1回） まるごと相談準備検討会議（2回）	

4 ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンター事業

ア ボランティアセンター運営委員会によるボランティアセンターの運営や啓発活動、福祉教育講座の開催（共同募金配分金事業）

ボランティアセンターの運営を円滑に行うため、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日	主な議題
令和元年5月21日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度ボランティアセンター事業報告について 平成31年度ボランティアセンター事業の推進について ボランティア活動備品購入について
11月1日	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度ボランティアセンター事業進捗状況について 第35回いわくら福祉フェスティバルについて
令和2年2月25日	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度ボランティアセンター事業進捗状況報告 令和2年度事業計画（案）

イ ボランティア養成講座の開催（共同募金配分金事業）

ボランティアセンター企画部会において企画・立案・運営した事業やボランティアセンター登録団体の協力によるボランティア養成講座を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

講座名	回数	受講者数	修了者数
福祉クイズ（児童対象）	2	82	
要約筆記奉仕員養成講座	7	3	2
点訳ボランティア養成講座	8	3	3
音訳ボランティア養成講座	20	4	4
災害ボランティア講座	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止		
合計		92	9

ウ ボランティア相談・登録・あっせん活動

毎週月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで、ボランティア相談を受け付けました。

また、ボランティアセンター相談窓口部会の相談員による相談受付を、火曜日及び木曜日の午後1時30分から3時30分まで実施しました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、令和2年3月の相談員による相談受付は中止しました。

相談受付件数は、次のとおりです。

内 容	件 数
ボランティア活動の情報を知りたい	1
ボランティア活動を始めたい	7
活動上の悩みについて	0
ボランティアを頼みたい	14
その他	7
合 計	29

エ 各種ボランティア活動団体への支援・協力

ボランティアセンター登録団体等の活動を支援するために、必要に応じて会議等に参加しました。

ボランティアセンターのボランティア登録数は次のとおりです。

団体	33 団体	個人	19 人
----	-------	----	------

登録団体は、次のとおりです。

団体名	活動内容
あゆみの会	特別養護老人ホーム内でのボランティア活動
岩倉ハーモニカクラブ・たんぽぽ	福祉施設での歌のレクリエーション
イキイキライフの会	車いす磨き、パソコンサロン、施設訪問、要支援者への生活支援
岩倉ボランティアサークル	子ども関連の行事等のレクリエーション指導
岩倉市子ども会連絡協議会	子ども会活動の指導・連絡調整
南中ボランティアサークル	国際協力・地域行事への参加
岩倉スカウト育成会	青少年育成活動
Let's (レッツ)	小学校での業前英語活動等
岩倉図書ボランティアネットワーク	図書ボランティア活動や情報交換及び学習活動

団体名	活動内容
さくらんぼ	乳幼児親子の交流や育児相談
岩倉点字くすのきの会	点字図書作成等
岩倉市音訳の会あめんぼ	市広報等の音訳CDの作製
岩倉市要約筆記サークルさくら	難聴者・中途失聴者に対する筆記通訳等
岩倉手話サークルこいのぼり（昼の部）	手話の学習・通訳等
岩倉手話サークルこいのぼり（夜の部）	手話の学習・通訳等
みのりの里ボランティアの会	障害者施設での作業の手伝い
西尾張明るい社会づくりの会（岩倉支部）	アフリカへ毛布を送る活動
岩倉青年会議所	岩倉のまちづくり啓発活動
岩倉市老人クラブ連合会	公園等の清掃活動等
岩倉の水辺を守る会	五条川とその周辺の清掃及び環境保護活動
岩倉市国際交流協会	外国人向け相談・支援・交流活動
いわくら塾	観光ガイドボランティア等まちづくり推進活動
いわくら・ユニバーサルデザイン研究会	ユニバーサルデザインの普及と啓発活動
ラッコの会	使用済み切手等の整理
リリオの会	メダカを通しての環境保護活動等
岩倉市婦人会	地域福祉推進活動等
岩倉防災ボランティアの会	防災啓発、ボランティア支援本部におけるコーディネーター活動
日曜大工自助具友の会	高齢者を対象に、体の不自由な方への自助具の作成
HLC ふれあい塾	ITを活用し、パソコンの普及を図り、高齢者の生きがい、見守りに寄与する
岩倉生涯学習市民の会	経験、技能を活かし地域社会に貢献する
美楽食の会	お花やお茶をとおして、思いやりの心を育む
ハラウ ピオ ケ アヌエヌエ	施設慰問にてフラダンスの披露等
岩倉民踊クラブ	行事での民踊披露・施設訪問

オ ボランティア連絡協議会への支援（共同募金配分金事業）・協力

ボランティア連絡協議会の活動を支援するために、必要に応じて会議等に参加しました。

カ ボランティア活動用備品機材・レクリエーション用品貸出

音響セットやグラウンドゴルフセットなど、21点の機材を82件貸し出しました。

キ ボランティア活動保険の受付窓口

実績は、次のとおりです。

内 容	件 数
ボランティア活動保険	548 人
ボランティア行事用保険	32 件

ク 福祉フェスティバルの開催による福祉とボランティアの啓発（共同募金配分金事業）

いわくら市民ふれ愛まつり 2019 において、福祉とボランティアの啓発を目的として、福祉フェスティバルを開催しました。

アリーナ会場では、地域の居場所としてのサロン活動の紹介や、福祉ボランティア活動の体験・展示などを行いました。その他、赤い羽根作品コンクール優秀作の 97 作品の展示と表彰式を行いました。

また、バザール会場では、福祉模擬店を設置しました。

開催結果は、次のとおりです。

	コーナー名	参加人数
11 月 9 日	認知症サロン	185
	高齢者サロン	120
	点字体験	59
	音訳体験	161
	ボランティア相談	191
	共同募金啓発	56
11 月 10 日	認知症サロン	189
	児童サロン	348
	要約筆記体験	196
	手話体験	202
	UD	60
	共同募金啓発	48
合 計		1,815

ケ 災害ボランティア活動事業

災害時に被災住民の速やかな自立復興を行うボランティア活動を効率的・効果的に展開するために、次の事業を行いました。

- ・地域ボランティア支援本部設置訓練（8月25日 五条川小学校）
- ・災害ボランティア講座（新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止）

（2）福祉教育事業

市内全ての小中学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティアや社会連帯の精神を養うことを目的に、福祉に関する実践学習及び福祉施設での体験学習の機会を提供しました。

ア 福祉実践教室の開催（共同募金配分金事業）

開催結果は、次のとおりです。

学校名	開催日	対象学年	人数	実施科目(人)									
				車いす	手話	要約筆記	点字	疑似体験 高齢者	盲人体験	音訳	ユニバーサル デザイン	セラピード ック	
岩倉北小	10月11日	5	113	18	18	18	19	20				20	
岩倉南小	5月13日	4	68	オリエンテーション									
	5月24日			23	21	24							
	6月4日												
	6月19日			市内探検振り返り									
	11月16日			発表会									
	2月14日			ふくし交流会（ボッチャ体験）									
岩倉東小	5月31日	3	26	26	26								
		4	22			22					22		
五条川小	6月25日	4	74	74	74								
	10月23日		71			71					71		
曾野小	6月21日	4	99	18	21		21	18	21				
岩倉中	10月31日	3	269	40	40	39	40	30		40		40	
南部中	6月28日	1	135	24	22		23	20		22		24	

イ 青少年等ボランティア福祉体験学習の開催

夏休みを利用して中学生の市内福祉施設での体験学習を実施しています。令和元年度は2人の参加があり、4つの施設で体験しました。

5 いきいき介護サポーター事業（市受託事業）

ア 介護サポーター活動を通しての介護予防等の取り組みを支援

高齢者が市内高齢者施設等で、介護サポーター活動を通して、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの介護予防及び健康増進に取り組むことを支援しました。

実績は、次のとおりです。

- 登録者数：32人
- 受入機関：12か所
- 活動延べ人数：535人
- 活動時間：1213時間27分

6 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉事業

ア 介護者のつどいへの支援

高齢者を介護している方、介護していた方が集まり、介護疲れ等からリフレッシュし、在宅での介護の一助になることを目的に活動している、介護者のつどい「すみれ会」に支援を行いました。

互いに日ごろの介護での悩み、迷いや喜びなどを話し、介護に関する講演、介護方法などを学びました。

開催結果は、次のとおりです。

開催回数	延べ参加者数
10	151

(2) 障害者福祉事業

ア スポーツフェスティバルの開催

6月1日に岩倉市総合体育文化センターで、障害児・者の自立と社会参加を促進し、体力の向上や健康増進に資するとともに、地域の人々との交流の機会を通して障害への理解を深めることを目的に開催しました。

新たに、体験種目としてラダーゲッターコーナーを設置し、多様なスポーツを楽しみました。

開催結果は、次のとおりです。

参加者数	ボランティア数	種 目
40	89	フライングディスク投げ、カローリング、ねらってポッチャ、ボールリレー、たまいれ

イ 夢コンサートの開催

12月7日に岩倉市総合体育文化センターで、障害者、個人やボランティア団体等が一堂に会して、音楽を楽しみながら交流を図るとともに、障害者の理解、啓発を図ることを目的に開催しました。

今回は、モンゴルの留学生による馬頭琴の演奏や障害児のピアノの演奏もあり、例年以上の参加者がありました。

開催結果は、次のとおりです。

参加者数	ボランティア数
98	53

ウ ニューミックステニス大会への助成

障害者の自立及び社会参加の促進を推進するため、岩倉市テニス協会主催のニューミックステニス大会事業に助成金を交付しました。

エ おもちゃ図書館の運営

心身に障害のある子どもたちなどに、おもちゃでの遊びを通して心身の発達を促すことを目的に、岩倉市ふれあいセンターで、おもちゃの貸し出しと遊び場を提供しています。今年度は新たなおもちゃの寄贈を受け、子どもたちの遊びの幅を広げました。

運営は、ボランティア団体「さくらんぼ」の協力を得ています。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、令和2年3月の開催は中止しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日時	開催回数	利用者数	貸出件数
毎週月曜日午前10時～正午	42	343	74

(3) 児童・青少年福祉事業

ア 福祉実践教室の開催（再掲）

(4) 福祉育成・援助事業

ア 広報紙の発行（再掲）

イ 火災住居への見舞金

市内の住居家屋が半焼または全焼した場合に見舞金を支給します。

実績は、ありませんでした。

(5) ボランティア育成事業

ア ボランティアセンターの運営（再掲）

イ ボランティア養成講座の開催（再掲）

(6) 各種福祉団体等への助成事業

社会福祉関係団体の活動促進を図るため、補助金を交付しました。

実績は、次のとおりです。

区 分	団体数
高齢者福祉事業	1
障害者福祉事業	5
児童・青少年福祉事業	1
福祉育成・援助活動事業	4
ボランティア活動育成事業	1
合 計	12

(7) 歳末たすけあい配分金事業

ア ひとり暮らし高齢者事業

各支会に事業費として、次のとおり配分しました。

対象者区分	対象者数	配分額（円）
ひとり暮らし高齢者ふれあい事業費	654	392,400

また、各支会が行うふれあい・いきいきサロン事業や民生委員・児童委員が実施する、ひとり暮らし高齢者年賀状送付事業への助成等を行いました。

イ 介護者手当受給者や障害者施設入所者への義援金等の配付

市内外の施設へ、次のとおり慰問品を届けました。

対象者区分	対象者数	慰問品	金額（円）
障害者施設 特別養護老人ホーム	126	バスタオル	126,000

歳末たすけあい義援金を次のとおり配分しました。

対象者区分	対象者数	金額（円）
介護者手当受給者	56	112,000

ウ 児童福祉施設通所者へ義援金等の配付

療育支援のため、指定児童発達支援事業所あゆみの家のクリスマス会で、通所者（16人）に図書券（2,000円/人）を贈りました。

7 資金貸付事業

(1) 貸付相談支援業務

地域の低所得者世帯、高齢者世帯、障害者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進、加えて在宅福祉・社会参加の促進を目的に一時的に必要とする資金の貸付相談を行い、その世帯が必要としている貸付制度の利用につなげるよう努めました。

また、生活福祉資金貸付事業における相談員を1人配置しました。

ア 貸付事業における相談内容

相談内容	相談件数	比率 (%)
生活費	26	68.4
医療費	0	0.0
失業等による生活苦	0	0.0
生活保護受給までのつなぎ資金	6	15.8
その他	6	15.8
合計	38	100.0

イ 貸付事業における種別ごとの相談件数

資金種別	相談件数	比率 (%)
生活福祉資金貸付事業	1	2.6
総合支援資金貸付事業	0	0.0
法外貸付事業	37	97.4
出産資金貸付事業	0	0.0
合計	38	100.0

(2) 生活福祉資金貸付事業

ア 貸付件数等

貸付資金種類	新規貸付件数	償還中貸付件数	償還完了件数
総合支援資金	0	31	0
福祉費資金	0	8	0
その他	10	33	0

※その他（緊急小口資金、教育資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特別つなぎ資金）

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

		元 金	貸付利子	延滞利子	合 計
総合支援資金	貸付金額	17,580,423	1,164,512	3,252,221	21,997,156
	未償還金残高	16,234,923	1,072,132	3,252,221	20,559,276
福祉費資金	貸付金額	430,200	66,337	634,039	1,130,576
	未償還金残高	1,568,427	66,339	231,735	1,866,501
その他	貸付金額	15,893,663	8,098	4,798,528	20,700,289
	未償還金残高	12,265,968	35,497	3,608,033	15,909,498

(3) 暮らし資金貸付事業

ア 貸付件数等

新規貸付件数	償還完了件数
0	0

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
平成30年度	0	0	0	0	0	3	161,000
令和元年度	0	0	0	0	0	3	161,000

(4) 出産資金貸付事業

ア 令和元年度償還完了件数 0件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
平成30年度	0	0	0	1	39,000	1	35,000
令和元年度	0	0	0	0	0	1	35,000

(5) 法外貸付事業

ア 令和元年度償還完了件数 29件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
平成30年度	36	806,000	798,000	17	298,000	37	852,500
令和元年度	38	738,675	619,500	0	0	42	889,000

8 福祉サービス利用援助事業

(1) 日常生活自立支援事業の推進（県社会福祉協議会受託事業）

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など福祉サービスの契約や利用料の支払いなどに不安を感じている人に対して、契約に基づき生活支援員（登録者7人）などにより、自立生活を支援する取り組みを行いました。

利用状況等は、次のとおりです。

ア 契約等件数

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
新規契約件数	4	0	4	8
解約件数	5	0	4	9
年度末契約件数	9	3	5	17

イ 相談・支援件数

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
相談件数	191	115	166	472
支援回数	105	57	114	276

9 訪問介護事業（介護保険法等）

実績は、次のとおりです。

(1) 訪問介護事業

	派遣件数	派遣回数	派遣時間
訪問介護	181	1,943	1,635 時間 30 分

(2) 第一号訪問事業（日常生活総合事業）

	派遣件数	派遣回数	派遣時間
介護予防訪問介護 相当サービス	373	1,883	1412 時間 15 分
訪問型サービスA	24	138	148 時間 30 分

(3) ひとり親家庭等日常生活支援事業（市受託事業）

実績は、ありませんでした。

(4) 養育支援訪問事業（市受託事業）

派遣件数	派遣回数	派遣時間
11	69	95 時間 30 分

10 障害福祉サービス事業（障害者総合支援法）

派遣実績は、次のとおりです。

(1) 障害福祉サービス事業

	派遣件数	派遣回数	派遣時間
身体障害者	55	596	784 時間
知的障害者	31	140	127 時間
精神障害者	87	827	782 時間 45 分
難病患者等	0	0	0 時間
障 害 児	11	85	84 時間 45 分

(2) 移動支援事業

	派遣件数	派遣回数	派遣時間
身体障害者	0	0	0
知的障害者	20	91	145 時間 15 分
精神障害者	6	23	41 時間

1.1 居宅介護支援事業（介護保険法）

介護支援計画書の作成状況は、次のとおりです。

(1) 居宅介護支援事業

(単位：件)

	要介護					合計
	1	2	3	4	5	
作成数	399	274	92	91	52	908

(2) 介護予防支援事業

(単位：件)

	事業対象者	要支援		合計
		1	2	
作成数	38	271	276	585

1.2 生活支援コーディネーター事業（市受託事業）

高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活することができるように、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進しました。

住民主体の活動の啓発や必要な支援ニーズの把握、資源開発のため、次の業務を行いました。

特に、サロン立ち上げ支援として、サロンの啓発及び紹介パンフレットを発行し、情報提供を行いました。なお、令和元年度に新たなサロンが4か所設立されました。

業務内容	件数
連絡調整・ネットワーク	43 件
普及啓発	10 件
資源調査研究	22 件
地域支援・資源開発	46 件
協議体・会議・研修	25 件

1.3 基金運営事業

(1) 社会福祉基金運営事業

社会福祉基金は、昭和62年度に社会福祉事業の振興と地域社会福祉の増進に寄与することを目的に創設しました。

寄付の内訳及び積立状況は、次のとおりです。

種 別	寄付金額 (円)
窓口募金①	3,130
積立状況	金 額 (円)
平成30年度末積立金残額②	43,948,825
令和元年度基金積立額③ (①+利息)	9,463
令和元年度基金取崩額④	2,569,000
令和元年度末積立金残額 (②+③-④)	41,389,288

(2) 児童健全育成ボランティア基金運営事業

児童健全育成ボランティア基金は、平成元年度に児童の健全育成及びボランティア活動の推進を図ることを目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

積立状況	金 額 (円)
令和元年度末積立基金残額	2,796,000

なお、基金利息のうち279円を岩倉ボランティアサークルへ助成しました。

(3) 介護運用積立基金運営事業

介護運用積立基金は、平成16年度に介護事業の運営の安定を目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

積立状況	金 額 (円)
平成30年度末積立金残額①	35,053,459
令和元年度基金積立額(基金利息)②	2,036
令和元年度基金取崩額③	3,028,000
令和元年度末積立金残額 (①+②-③)	32,027,495

第2 公益事業

1 岩倉市ふれあいセンター事業（市受託事業）

（1）岩倉市ふれあいセンター利用許可等に関する業務

平成21年度から岩倉市ふれあいセンターの指定管理者として岩倉市から指定を受け、各種団体への利用促進と管理運営に努めました。

令和元年度利用状況は、次のとおりです。

利用区分	利用回数
研修・会議室（2階）	245
多目的ホール（2階）	185
視聴覚室兼研修室A（3階）	266
視聴覚室兼研修室B（3階）	234
福祉団体活動室（3階）	157

（2）岩倉市ふれあいセンター維持管理業務

週2回の館内清掃をシルバー人材センターに委託するとともに、設備類の日常点検や定期的な保守点検等を専門業者に委託しました。

2 地域包括支援センター事業（市受託事業）

（1）地域支援事業

ア 包括的支援事業

（ア）介護予防ケアマネジメント業務

介護予防・日常生活支援総合事業において、事業対象者（基本チェックリストで該当した人）及び要支援認定者のうち介護予防・生活支援サービスを利用する人に対して、適切なサービスが提供されるよう必要な援助を行いました。

基本チェックリスト実施件数

岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
10	20

介護予防ケアマネジメント計画作成における利用者との契約数

岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
41	19

介護予防ケアマネジメント計画作成数

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
地域包括支援センター作成	500	283
委託事業所作成	353	292
合計	853	575

（イ）総合相談支援業務

実績は、次のとおりです。

		岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
総合相談件数（延べ）		1,051	689
申請代行件数	介護保険関連	92	44
	市高齢者福祉サービス	14	7

(ウ) 権利擁護業務

高齢者虐待防止、成年後見制度、消費者被害について、市や尾張北部権利擁護支援センター等の関係機関と連携し、専門的視点から支援を行いました。

高齢者虐待防止の実績は、次のとおりです。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
対応件数	5	3
高齢者虐待防止 コアメンバー会議	5	2
高齢者虐待防止 ネットワーク会議	0	1

成年後見制度の実績は、次のとおりです。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
相談件数	3	0

消費者被害の実績は、次のとおりです。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
相談件数	4	1

(エ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の介護支援専門員に対し、個別の相談対応及び会議等を通じた情報交換や研修会を実施しました。

実績は、次のとおりです。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
相談件数	35	36
居宅介護支援事業 所連絡調整会議	6回（参加者 延べ 136人）	

イ 地域包括ケアシステムの推進

(ア) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

民生委員・児童委員や生活支援コーディネーター等と協働して市内各地域で小地域ケア・ネットワーク会議を12回開催し、地域課題や社会資源等の情報を交換しネットワークの構築や課題解決に向けた提案等について協議しました。

市内の主任介護支援専門員と定例的に打合せを行い、地域における連携等の体制づくりや介護支援専門員に対する研修内容などを協議しました。

実績は、次のとおりです。

市内主任介護支援専門員との打合せ	9回（参加者 延べ36人）
------------------	---------------

市内地域密着型サービス事業所が開催する運営推進会議に参加しました。実績は、次のとおりです。

種別	施設数	運営推進会議参加回数
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	4	22 (2か月に1回)
小規模多機能型居宅介護	2	8 (2か月に1回)
地域密着型通所介護	5	4 (6か月に1回)

岩倉市在宅医療・介護サポートセンターが開催する研修会や会議等に延べ6回参加し、医師会、歯科医師会、薬剤師会等との顔の見える関係づくりを図りました。

従来、さくらの家及び南部老人憩の家において実施していた保健福祉相談を終了し、新規利用者を増やし地域包括支援センターのさらなる周知を図るため新たな場所出張相談を行いました。

実績は、次のとおりです。

	アピタ岩倉店	ケアドカフェ ひろみ	老人クラブ 連合会	合計
回数	10	2	4	16
来談件数(延べ)	77	18	2	97

(イ) 地域ケア会議の実施

地域の関係機関等が会して個別ケースへの対応を協議するとともに、共通する地域課題についての検討を行いました。

実績は、次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
地域ケア会議開催回数	5	10

ウ 認知症初期集中支援チーム

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる認知症サポート医、保健師、社会福祉士による「認知症初期集中支援チーム」を中学校区ごとに配置し、認知症に係る専門的な知識を有する関係機関との連携を図り、適切な受診や介護サービスの利用につなげました。

とくに今年度は、利用同意前の事例であっても匿名化して会議に諮ることで、サポート医より支援方針等に関するアドバイスを得られるようにしました。

実績は、次のとおりです。

	岩倉中学校区 (岩倉市地域包括支援センター)	南部中学校区 (岩倉東部地域包括支援センター)
事例検討件数	49	69
同意書受理件数	5	5
訪問回数(延べ)	38	59
チーム員会議回数	11	11
終結件数	4	5
モニタリング件数	3	8

エ 認知症地域支援推進員

認知症の人やその家族を支援する体制を構築するため岩倉東部地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、研修会や交流会等へ10回参加し、認知症に携わる機関との連携を図ることにより地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図りました。

(2) 予防支援事業

ア 指定介護予防支援事業

介護予防支援計画作成に関する契約

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
居宅介護支援事業所との委託契約件数	25	22
要支援認定者との契約件数	84	58

介護予防支援計画作成数

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
地域包括支援センター作成数	864	253
委託事業所作成数	1,709	1,167
合計	2,573	1,420

(3) その他

ア 岩倉市との連携

市が開催する地域包括支援センター連絡調整会議に毎月出席し、情報共有や各種事業についての協議を行いました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年3月の会議は中止されました。

イ 啓発活動

(ア) 社会福祉協議会広報紙への掲載

12月1日号において、「介護予防教室」及び「介護者のつどい」に関する記事を掲載しました。

(イ) いわくら福祉フェスティバル（市民ふれ愛まつり）への参加

11月9日（土）、10日（日）に開催された福祉フェスティバルに出展し、認知症予防の啓発を行いました。

ウ 介護予防教室の開催

(ア) 介護予防教室

開催結果は、次のとおりです。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため令和2年2月下旬から中止しました。

会 場 名	回数	参加者人数（延べ）
ふれあいセンター（毎月第4木曜）	10	196
さくらの家（毎月第4水曜）	11	116
第四児童館（毎月第2木曜）	10	131
合 計	31	443

(イ) 介護予防講演会

住み慣れた地域で生きがいをもって生活するための介護予防に関する基礎的な知識を広めるため、一般高齢者を対象に介護予防講演会を開催しました。

今年度については市が推進するシルバーリハビリ体操をテーマとし、その普及啓発に協力しました。

開催日時：5月28日（火） 午前10時から11時30分

開催場所：岩倉市生涯学習センター

講 師：岩倉病院通所リハビリテーション理学療法士 靱内真二さん

テ ー マ：「今すぐ始める介護予防（シルバーリハビリ体操）」

参 加 者：62人

エ 職員の資質向上

内部研修として、介護予防支援計画等を作成する職員を対象とした事例検討会を5回実施しました。

また、外部研修に参加し、職員の資質向上に務めました。

外部研修への参加実績は、次のとおりです。

岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
58回	37回

オ 高齢者実態把握事業（任意事業）

関係機関のネットワークを活用するほか、様々な社会資源との連携、戸別訪問、家族や近隣住民からの情報収集により、高齢者の心身の状況や家族の状況等について実態把握に努めました。

実績は、次のとおりです。

	岩倉市地域包括支援 センター	岩倉東部地域包括支援 センター
ひとり暮らし認定高齢者 実態把握件数	279	190
ひとり暮らし未認定高齢 者実態把握件数	8	3
高齢者世帯実態把握件数	6	0

カ 岩倉市認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業への対応

令和元年10月より開始された同事業について、事前登録窓口として受付を行いました。また、行方不明となった認知症高齢者の捜索等の支援を行いました。実績は、次のとおりです。

	岩倉市地域包括支援 センター	岩倉東部地域包括支援 センター
事前登録受付件数	2	8
行方不明通報・捜索・相談 件数	3	4

また、10月30日（水）に市が地域交流センターくすのきの家で開催した認知症勉強会・声かけ訓練に参加しました。